

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2019年9月2日

事業所名：スポがくひろば ぱれっと 尼崎武庫之荘教室

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・ 体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	運動するための十分なスペースを確保しています。また、サービス内容に応じて対応できるようパーテーションで仕切る等の工夫をしています。	広さには満足している。	スペースが有効に活用できるよう仕切り等を活用するなどしていきます。
	2	職員の適切な配置	基準を上回る職員配置をしています。	—	利用者の状況に応じて、必要な職員を配置し、より良いサービスを提供します。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	現在のところ、バリアフリーの問題は発生していません。情報伝達については、文字やイラストを用いて視覚的に伝わる工夫をしています。	—	今後の課題として検討します。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、清掃し清潔を保っています。パーソナルスペースも設けています。	子どもが一人になれる空間があるのは良い。	気持ちよく過ごせる空間作りに力を入れていきます。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	朝礼、終礼時に、目標設定、振り返りを行っています。職員同士で意見を出し合い、情報共有を図っています。	/	職員全員が同じ意識の元、細やかに目標設定と振り返りをしていきます。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価は現在実施していません。	/	今後の課題として検討します。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎月一回、職員全員参加の研修を行っています。	/	研修の回数を増やす、あるいは質を向上するよう努めます。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントを基に一人一人に即した計画を作成しています。	親の意見や希望を取り入れてくれる。運動を取り入れている。校外活動に積極的。プログラムが多い。	子どもの課題を的確に捉え保護者のニーズに応えられる計画の作成に努めます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況に合わせて、個別活動と集団活動を組み合わせて作成しています。		子どもの状況を見ながら、支援や計画を作成していきます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画等での必要な項目を設定し、連絡帳にその日に記載を行っています。		より細やかな項目や支援内容の設定に努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個々の計画に沿った支援の実施をしています。	子どもに合った支援をしてくれている。	より支援計画に沿った目標の達成ができるように適切な支援の実施を行なっています。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	定例会議時に職員全員で話し合い、個々に適した活動プログラムを立案しています。		専門職からの意見を取り入れ、活動プログラムを立案できるようにしていきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日と土曜祝日とに細分化した課題設定(外出、グループワーク等)を行ない、支援しています。	総合的にいろいろしてくれるのも良い。子どもたちに必要なサービス内容や子どもの意見や気持ちを優先してくれる。土曜日や長期休みは、外出が多くて良い。	子供一人ひとりに合わせたきめ細かなやかな支援ができるように話し合い、支援していきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	曜日固定のプログラムで組まない、定期的に見直し等しています。		今後も活動プログラムの幅を広げ、内容も充実させていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝礼時に、一日の内容や役割の分担について確認し、実施しています。		その日の役割分担などをホワイトボードや書面化して見える化し、いつでも確認できるようにします。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	終礼時、職員全員で振り返りを行ない、情報を共有しています。		積極的に職員間で意見を出し合い、より細かい情報の共有を行うよう努めます。
	10	日々の支援についての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	業務日誌、行動表、連絡帳のコピー等により、支援の検証・改善につなげていきます。		より分かりやすく正確な記録の徹底に努めます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的な評価等により計画の見直しを行っています。		職員間で共有した情報を基に計画の見直しを行なっています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	最も精通した者が参画しています。		職員全員が子どもの状況に精通できるよう努力します。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在、該当する児童はいません。		今後の課題として検討します。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、該当する児童はいません。		今後の課題として検討します。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	受け入れの際には、事前に連絡を取り、情報の提供を受けています。		普段から保育所、小学校等との情報共有関係を構築できるよう努めています。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	情報提供するための資料を整備しています。		日々の詳細な記録を整理し、保管・管理していきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	機会があれば積極的に研修等へ参加しています。		研修等に積極的に参加していきます。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	外出先等で障害のない子どもと接する機会はあるが、交流を目的としていません。	社交性が身につくような支援をしてもらいたい。	各種イベント等へ参加するなどして、障害のない子どもと活動する機会を設けていくよう努めます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域住民の招待などを行なっていませんが、見学等は常に可能です。	—	今後の課題として企画、実施できるよう努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明を行なっています。	—	さらに丁寧な説明を行なうよう努めます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画作成後保護者に提示して、説明後、コピーをお渡ししています。	子どもに合った支援計画を立ててくれます。	より分かりやすく具体的な説明ができるように心がけます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	今のところ、行なっていません。	—	今後の課題として前向きに検討します。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や日々の連絡帳、電話等でやり取りしています。また、定期的なモニタリングの機会を活用しています。	送迎時に様子を教えて頂けるので大変安心です。	今後も児童に対する保護者との共通理解を深められるような関係性の構築に努めます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からの相談に随時対応し、助言を行なっています。	—	保護者からの悩みや相談に適切な助言ができるよう経験を積み知識を習得します。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者同士の交流を図る行事を企画し、実施しています。	—	年二回(春・秋)、保護者同士の交流を図っていく予定です。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった場合は速やかに職員全員で話し合い、問題の原因と解決に向けて努力しています。苦情対応についての研修を行なっています。	—	苦情の出ない対応を心掛け、苦情があった場合はスピーディーに適切に対応します。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	分かりやすい説明や伝達手段を個別に検討し、対応しています。	—	視覚的にも伝えるよう工夫していきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月、通信を発行し、行事案内も配布しています。	ブログの更新を楽しみにしています。	活動概要の発信に向けて通信やホームページ等の内容を充実させます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人ファイル等は鍵付きのロッカーに保管・管理しています。	—	今後も写真の掲載には顔が判別できないよう徹底していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	研修やマニュアルを用いて職員に周知していますが、保護者には不十分です。	—	通信等を利用して保護者への周知を行っていきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難場所等の確認は市が配布している防災マップ(マニュアル)で職員に周知しています。	—	今後も定期的に避難訓練を実施していきます。また、保護者も参加できるよう検討します。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止の研修などをして対応しています。		研修等の機会があれば積極的に参加します。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現状、該当する児童はいません。		今後に向けて職員全員で研修などを行い整備していきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アセスメントや保護者の説明を受けて個別に対応しています。		食物アレルギーのある児童に対する職員の理解が進むよう努めます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事案が発生した場合はミーティングで話し合い共有し、データベース化しています。		日々の中に潜む危険性として職員全員に常に意識付けするように努めます。